

一級自動車工学科・自動車整備科			2024年度 授業計画			
時期	2年A巡	単元	学科	教科名	電装品整備 2 A	
科目	自動車工学	教科書等 持参品	2級ガソリンエンジン		発行日	2024年4月1日
総時限	08時限		2級シャシ			教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当						
自動車販売会社でエンジン、シャシ各装置における電装品の分解、点検整備の整備士として実務経験がある教員によりバッテリー、エアコンとそれに付随する電装部品について構造、作動、点検整備方法を指導する。						
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
1. 国家2級試験に関するバッテリー、ACの知識向上 2. 自動車整備においてバッテリー、ACの知識の修得 3. バッテリー及びACの各項目について、何故?の理屈を理解する。						
3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)						
1. 起電力と電解液比重の関係について理解する 2. 起電力と電解液温度の関係を理解する 3. 特性曲線の種類を理解する 4. 放電特性曲線を理解する 5. 充電特性曲線を理解する 6. 容量と放電電流の関係を理解する 7. 容量と電解液温度の関係について理解する 8. コールドクランキングアンペアについて理解する 9. 高率放電特性について理解する 10. 電解液の比重と温度の関係について理解する。						
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)						
・学科履修試験での得点評価 合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格 評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価 評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』 整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修） 再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』 <出題試験項目> ① 起電力に関する問題 ② 特性曲線に関する問題 ③ 容量と温度、放電特性、コールドスタートに関する問題						
5. 準備学習						
2級ガソリンエンジン教科書 P 74～77の読み込み 2級自動車シャシ教科書 P 186～203の読み込み						

※ ■ ⇒ 日産資格保持者

※ ● ⇒ 実務経験がある教員

